

令和4年度 学校評価 自己評価書 (1学期)

鹿児島市立花尾小学校

- 1 学校の教育課題 ○確かな学力の向上 ○豊かな心の育成 ○体力向上と保健・安全意識の向上
 ○特色ある開かれた学校づくりの推進 ○教職員の資質向上

4 : よく実践され効果も出ている 3 : 実践されている 2 : 実践されているが効果が出ていない 1 : 実践が十分でない

重点目標	評価項目	評価		
		1学期	R3. 1学期	差
確かな学力の向上	1 複式学習過程の定着のために、花尾小ガイド学習の定着に取り組む。	2.00	2.50	-0.5
	2 思考過程が分かる構造的な板書(整合するめあてとまとめの提示)	2.00	2.50	-0.5
	3 児童の思考・判断を促す発問に取り組む。	2.33	2.75	-0.4
	4 児童が自分の考えを相互に説明する活動を位置付ける。	2.67	2.50	0.2
	5 ドリルタイムや学習チャレンジタイムで習熟と活用を図る。(鹿児島チャレンジ・アシストシート, 名作名文の暗唱, 意見文等を書く活動)	3.00	3.25	-0.3
	6 授業で児童のICT活用に取り組み, 学年に応じた活用をさせる。	3.00	3.00	0.0
	7 家庭学習の点検を工夫し, 調べたり文章を書いたりする宿題を出す。	2.67	3.67	-1.0
<p>1-● ガイド学習がなかなか徹底できなかった。学習のしつけの方が優先だった。2学期はガイド学習をきちんとできるようにしたい。 2-● 構造的な板書がなかなかできなかった。ノート指導のことも考えて板書も工夫しなければと反省している。 3-●十分に実施できなかったもので、2学期は意識していく。 4-○ 考えの交流の方法はいろいろあると思う、試してみたところ、自分以外の考えにも気付く児童が増えた。 6-○ タブレットを活用する場と図書の活用場とメリハリをつけ、上手に活用していきたい。 6-○各教科や総合的な学習時間や各行事等、積極的に活用することができた。 ○ 全職員で何事も取り組み、子供たちに必要な力を身に付けさせようと努力する姿が素晴らしいと思う。 【考察及び改善方策】 ・研修を通して、今後も複式指導の良さを生かすことで「主体的に問題解決を図る」児童の育成を目指していく。また、板書も含め、児童が十分に思考する場面をどのように授業の中に位置づけるかも深めたい。</p>				
豊かな心の育成	8 生活指導における共通理解事項と花尾のよい子を、児童にきちんと指導し共通実践する。	3.00	3.25	-0.25
	9 児童の言動に気を配り、いじめ等の諸問題を、全職員で共通理解する。	3.00	3.25	-0.3
	10 道徳の授業を充実させ、豊かな心の育成に努める。	2.67	3.00	-0.3
	11 人権同和教育の視点に立った授業・学級経営を推進する。	2.50	3.00	-0.5
	12 環境ISO活動やボランティア活動、青少年赤十字活動を積極的に推進する。	2.75	3.33	-0.6
	13 毎月23日のうちどく(花尾読書の日)に取り組む。	3.33	3.67	-0.3
	<p>9-○職朝で子供たちの姿を報告し合い、全校体制で生徒指導を行うことができた。 11-○●名前の「さん」付けをできている児童とそうでない児童がいる。 11-●うれしいポストの活用ができなかったもので、2学期は児童・放送委員会を中心にして、活動を推進していく。 13-○うちどくの取組がよい。親もコメントを丁寧に書いてくださる。内先生が担任の負担を軽減していただき、助かった。 13-○読書活動が充実していて、とてもありがたい。 【考察及び改善方策】 ・徹底すべきことは、継続して粘り強く指導していく。 ・道徳に関しては、その趣旨を踏まえ、的確な評価、指導を行えるよう研修が必要である。 ・うれしいポストなどのよい取り組みは継続していく。 ・日常行っているボランティアが青少年赤十字活動であることを意識させる。</p>			

保健安全意識の向上 体力向上	14	一学校一運動「一輪車名人になろう」に取り組む。(チャレンジかごしま活用)	3.33	3.33	0.0
	15	仲良し体育や授業で持久力や敏捷性の向上に取り組む。	3.00	3.00	0.0
	16	健康タイムや健康教室を工夫し、疾病予防や早期治療に取り組む。	3.00	3.25	-0.3
	17	「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣化に取り組む。	3.00	3.50	-0.5
	18	給食指導の充実に努める(食物アレルギー・偏食・マナー等)。	3.00	3.00	0.0
	19	給食後の歯みがき指導に取り組む。	3.00	3.25	-0.3
	20	月1回の安全点検と運動した補修状況を共有し安全指導を徹底する。	3.75	3.25	0.5
<p>14-○運動会を通じて、一輪車に取り組むことができた。2学期はチャレンジ鹿児島に取り組んでいく。 14-○運動会前に一輪車の練習をして乗れるようになり、自信につながった児童が多いようだ。 15-●運動会や水泳学習などで、持久力や敏捷性を伸ばす活動を十分におこなったので、気候的にも涼しくなる2学期は、充実させていく。 18-●給食のマナーは家庭のしつけの面も大きいと思う。家庭との連携が必要である。 19-○6月の歯みがき指導後や月1回の歯みがきタイムに、鏡を見ながら一生懸命歯みがきをする児童が増えた。</p> <p>【考察及び改善方策】 ・概ねよい評価ではあるが、生活習慣やマナー等について家庭に状況を伝えるなど連携をとっていく必要がある。保護者との評価のずれがある。</p>					
特色ある開かれた学校づくり 教職員の資質向上	21	地域合同行事や文化財少年団、あいご会活動を通して保護者や地域住民と絆を強める。	3.00	-	
	22	地域人材を活用して郷土を学ぶ探究学習(総合的な学習の時間・創意の時間)に取り組む。	2.75	2.00	0.8
	23	教児同行で清掃活動や花作りを行い、美しい学校づくりを行う。	2.25	3.25	-1.0
	24	黙々作業100%をめざす。	3.00	2.60	0.4
	25	教職員の資質及び指導力向上を目指した職員研修に取り組む。	2.25	2.80	-0.6
	26	服務規律の厳正確保に取り組む。	3.25	3.60	-0.4
	27	業務改善に取り組む、良い事例を共有する。	2.75	3.40	-0.7
<p>24-●黙々作業では、私語が多く、昨年度より作業時の態度や姿勢が悪くなっているように思う。 25-○いろいろな資料を出してくださり、充実した職員研修が行われていてありがたい。 25-●実施できていないので、2学期は周知して活動を進めていく。 ●業務改善が少しずつ行われているのを感じるが、十分とはいえないと思う。学校行事、学校外行事の精選、取捨選択が必要である。 ●前例踏襲の実践は今の教育にそぐわないところがある。それぞれの立場で働き掛けをしてほしい。(郡山地域小中連携研修会、あいご会、市小学校複式指導法研修会、プール指導・管理等) ●3年理科は授業時数の十分確保が十分でまず、申し訳なかった。1年は、2学期から月曜日も5校時になるので、委員会活動、クラブ活動、行事、出張等で時数確保が難しい面がある。子供たちの学習を保証することを考えても再考する必要がある。 ●出張で、16時45分終了の際は、振替をしてもよいのか。 ●学級の集金、支払い、会計報告等を担任外の方がしていただくと有り難い。 ●朝のボランティア活動は素晴らしい取り組みであるが、勤務時間外のため、事故やケガが心配である。 ●校内水泳大会でのテントの数は、保護者分も必要か再考する必要がある。少人数の職員及び軽トラックを借りてまで立てる意味を感じづらい。 ●学級会計簿の受領日の紙は必要ないのでは。集金袋に記入しているため。 ●救命救急講習会は、プール開放もないため、2年に1度の実施でもよいのではないか。</p> <p>【考察及び改善方策】 ・探究学習がどのように行われているか確認しながら、総合的な学習の時間等の計画を見直す必要がある。 ・教児同行での清掃等や研修は、心に余裕が必要で、業務改善とも関わる。業務改善に関する課題を改善するために全員で考える時間をもちたい。</p>					